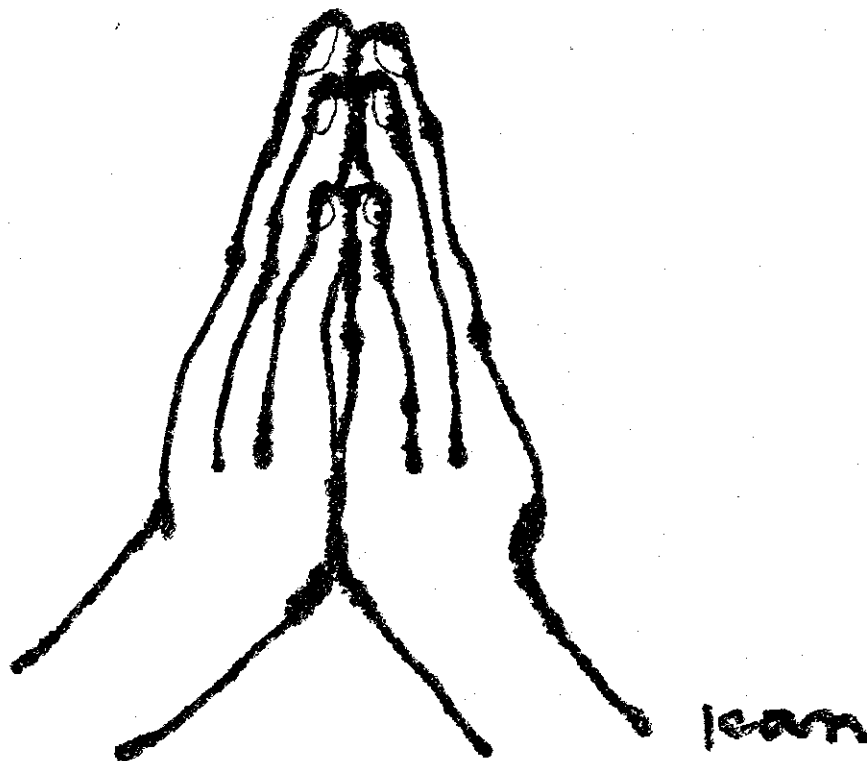




# 神奈川

発行 立命館大学  
 校友会神奈川県支部  
 〒221 横浜市神奈川区  
 鶴屋町 2-21-9  
 東亜興産(株)内  
 広報担当(発行800部)  
 ☎ (045) 312-1321



○ 立命館大学神奈川県支部総会 (第2回) 御案内

- ・日 時 昭和59年4月1日 (日) 午後4:00~
- ・場 所 ヨコハマプラザホテル (横浜駅東口徒歩2分)  
 ☎ (045) 461-1771
- ・会 費 ¥8,000円 (含年会費 2,000円)
- ・来 賓 天野和夫 立命館大学総長
- ・アトラクション  
 山梨大鼓  
 天野宣と若連

○ 4月の例会の御案内

春の「美術鑑賞会」

- 勝田 寛一 (当支部長 多摩美術大学教授) ほか多数出品
- ・日 時 昭和59年4月15日 (日) 午後1:00~
- ・集合場所 東京都美術館ロビー (上野)

※ 月例会には 会員家族の参加歓迎します。  
 ※ 問い合わせは 事務局 (東亜興産内 浜田) まで

## 免許状との出会い

壺井良祐（昭和26年経卒）

4回生のとき、高校の教員免許状（社会）を取りましたが、それには教育実習を受けなければなりません。丁度、専攻科目関連の社会科の申込み締切り日に風邪で高熱を出し、学校を休んだことから、翌日やむを得ず、申込み者の少なかった専門外の理科系で教育実習を受けました。これが後日私の生涯を決定してしまうとは夢にも思いませんでした。その時の生徒が習っていた理科の項目が「電池」で内容は、乾電池、鉛蓄電池、電気分解と金属のイオン化傾向についてでありましたが、得意の一夜漬けで教壇に臨みましたが、生徒の質問攻めに冷や汗をかきました。

こんなことがもとで、電池に親近感を持つようになり翌年高槻にある湯浅電池の入社試験を受ける動機になり、以後30余年の長きに亘り同社の営業畑一筋に勤務し昨年末定年で退職した次第です。免許状それ自体は「錆びついた鉄」で今では使いものになりませんが、使いようが大切と思います。

そしてそれが将来の生活設計の基盤になるとか、万一の備えのために役立つならばこ利やくが得られるわけです。皆様も楽な気持ちで種々な資格に挑戦されたら、如何がでしょうか。

## 四立会の近況報告

奥村勝彦（昭和44年経営卒）

先ずは、四立会の紹介をさせていただきます。四立会というのは、昭和41年秋頃に湯浅電池株小田原工場（当時）で発足されました。又、四立会という名前は発足当時立命館大学出身者が四人いたことから、四立会と名付けられたそうです。その後、人事移動により人数の増減があつて一時は十人強でしたが、昨年の十一月の人事移動によって現在では六名になりました。

六名の内訳は技術系が五人、事務系が一人です。

最近の四立会の活動はやや低調で、新年会、忘年会、歓送迎会等で、年一回集まる程度で、以前は一泊旅行をしたりとか、小田原と東京と近い関係上、湯浅電池株東京支社にいる同窓生の人達と合同で一泊旅行をしたこともありましたが、さらに同じ小田原にあります協力会社の人達とも合同で旅行をしたこともありましたが、こうしてみると、四立会のメンバーの減少、及び年令が高くなってきたのか、活動がにぶってきたようです。ここで心機一転、以前の活動を思い出し、頑張っ若返りを計りたいと思っています。さらに四立会だけでなく、又社内だけでなく他の分野で活動されている同窓生の皆様と機会があれば、お付合していきたいと思っていますので、よろしく願ひいたします。

（湯浅電池株小田原製作所 電算部第三課内 奥村）

## ※※ 立命館大学神奈川県支部一年間の歩み ※※※

- 昭和57年10月 神奈川県在住の立命館校友名簿にもとづいて、東亞興産㈱の相沢・福田・浜田様が神奈川県支部設立の意見を求めるハガキを発送
- 昭和57年10月～昭和58年2月 世話人会・準備会
- 昭和58年2月11日 神奈川県支部設立総会 於川崎日航ホテル
- 昭和58年3月6日 講演会「徳川家康」 大原 誠氏
- 昭和58年3月30日 りつめい 神奈川 創刊号発行
- 昭和58年4月17日 美術鑑賞会 東京都美術館 勝田 寛一ほか
- 昭和58年5月8日 講演会「政界放談」 田中伊三次先輩を囲んで
- 昭和58年8月20日 りつめい 神奈川 2号発行
- 昭和58年8月28日 講演会「日本人はどこからきたか」 田辺 昭三氏
- 昭和58年10月16日 ハイキング 厚木 高松山
- 昭和59年3月1日 りつめい 神奈川 3号発行・神奈川県支部名簿発行

同 窓 生

支部長 勝田寛一 (昭25年文卒)

或る日、大阪の心齋橋筋で 昔の同窓生にバッタリ 出会いました。仲間の噂では大手の一流電機メーカーの高い地位にあるとのことを聞いていた人物だったので、彼が私に、どうしているのだと尋ねましたので、ジョークのつもりで、「今、生命保険の外交をしているのだ。」とってしまいました。途端に彼は、あわてて 横の喫茶店に誘い コーヒーを一杯注文して、金を支払い「今多忙なので、また会おうとって早々に出て行きました。悪いことをしたと思ったのですが、後の祭りです。どうしようもありません。

今度 神奈川県支部が出来、皆様の集まりが大変良いので 驚いています。幹事長を始め 皆々様の並々ならぬご努力の結果であると思います。私のように 三本ほど毛の抜けた、いや三万本も毛の抜けた男が 支部長をしていると、またぶちこわすのではないかと 何時も心配しています。是非、良き支部長を探して下さい。お願いします。

名 簿 発 刊 の 辞

名簿発刊委員長 登川吉康 (昭35年理工卒)

校友会神奈川県支部設立総会後から会員名簿の作成に着手し遅々と捗らず、やっと発刊にたどりつく事が出来、早期発刊の期待に答える事が出来ず、大変申し訳なく思います。作成に際して事項の確認や校正、タイプ、印刷に協力して下さい。校友の皆さんに心から感謝致します。

この名簿の基礎資料となったのは、母校からの神奈川県在住者名簿を基に 数回の郵便物発送に依る確認、及び不明者の追跡調査、既知者よりの近隣在住又は同じ職場に居る校友の連絡により添削・訂正の補足作業を重ねて得た資料であります。従って母校からの名簿に記載されていない神奈川県在住校友は、今回の作業に納められず、抜けることが多数いると思われます。

今回名簿に記載出来た人数は、740名で推定県内在住在職者1,300名の約半数強に過ぎず、より完全な名簿にするためには、これら未確認者の捕捉が、今後の課題となります。どうぞ名案ある方は、知恵を授けて下さい。名簿に記載の方は記載内容に相異の有無や変更、または未記載の校友を知っている方は、御面倒でも御一報下されば幸いに存じます。

この名簿がより完全に整備され、有意義に活用されることを念じて 発刊の辞といたします。

※ 記載事項等変更の際の連絡先

〒221 横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-9  
(株) 東亜興産 横浜支店内 浜田  
☎ (045) 312-1321

昭和59年1月31日 読売新聞朝刊

北山茂夫先生は、昭和44年学園紛争で立命館を辞職するまで20年の長きにわたり 奈良本・林屋教授とともに立命館史学を築いてこられた。地理学徒である私も教職課程でご教示いただいた。先生の研究と情熱あふるる講義が想い出される。(S.H)



北山 茂夫氏 (念たやま・しげお)元立命館大教授

京都市左京区修学院水上田町七の自宅で死去。七十四歳。日本古村史専攻。告別式は二月一日午後二時から自宅で。喪主は妻、素(もと)さん。東大卒、昭和二十五年、立命館大教授となり、林屋辰三郎(現京都国立博物館長)、奈良本辰也両氏とともに同大の史学を代表、民衆の立場に立った史観から万葉集の中の歴史の姿を分析して「万葉の世紀」「万葉の時代」を著したほか「大伴家持」「壬申の内乱」などの著書がある。

横野 圭 司 (42年法卒)

一年の計は元旦にあり、とのことから今年は家族で、また一人ひとりで何か目標を立てて努力するようにしては？ 大きなことではなく簡単なこと、例えば朝の「おはようございます。」夜の「おやすみなさい。」など普通 日常の挨拶ことばを明るく言い合えるように必ず実行したいものです。過日、電車の中で二人の子供が非常に騒いでいたが、両親は「静かにしなさい！」を連発、子供は相変らずの様相、公德心と注意の仕方について、現代婦はどうなってしまったのでしょうか。明日の日本はどうなるのでしょうか。幼少からの教育こそが 我々の責務であるはず。「子」の年 政治、教育は安定しない チョロチョロの時代の様子。それ故に我々立命同志は団結し、自分のこととして考え、行動し、不確実な世情から一步コミュニケーションできる「輪」を拡げていこうではありませんか。明日の自分のために。あなたのために。(昭59年1月)

各 担 当 者 か ら の お 願 い

- 会費払い込みのお願い (会計担当 重谷)  
会員一人ひとりの会費が 今後の支部の充実した運営、発展に結びつくことと御認識のうえ 皆様の御支援、御協力をお願いいたします。  
振込先は 下記いずれの機関を通じても 結構です。
    - (1) 銀行 横浜銀行 横浜駅前支店  
普通預金 No.825229
    - (2) 郵便局 横浜中央郵便局  
振替口座 No.横浜5-10799※ 口座名はいずれも「立命館大学校友会神奈川県支部」
  - (3) 現金書留 下記事務所まで  
〒221 横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-9  
三善ビル 東亜興産株横浜支店内  
浜田平 様
- (昭59年4月1日総会出席の方は、当日の会費に含まれています。  
昭59年度分会費 昭59年4月1日～昭60年3月31日有効 円2,000円)
- 求人・求職の募集をいたします。  
事務局へ ご応募を！
  - 花嫁求む！
    - ・高校教員 50年文 卒 31才
    - ・会社員 54年経済卒 28才
  - 協賛広告を御願ひ致します！

編 集 後 記

・ともかく、「りつめい」神奈川 第三号の発刊にこぎつけ 編集委員一同、ほっとしています。第四号発行のため皆様の積極的な投稿をお願い致します。  
(武田、横野、都筑、山下、川俣、長浜、長谷川)

※ 手を合わせる心の絵は 支部長による。  
※ 次号(第4号)は 5月発行の予定です。